

(法第28条第1項関係様式例)

平成30年度事業報告書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

法人名：NPO 法人おたすけ支援センター

1 事業の成果

平成30年度の活動は、生活困窮者への電話相談を夜中まで対応した。まだ困っている相談者が多いので今後もより多くの方々の為に活動する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
暮らしの中の 困り事な どの解決支 援	暮らしの中の困り 事などで困ってい る方々への多岐に 渡る相談事へのア ドバイスやサポー ト	随時	当事務所 又は 電話	1人	熊本市内相 談希望者延 べ52人	0



平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(NPO法人おたすけ支援センター)

科目	金額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	0
2 受取寄附金	0	
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	0
3 受取助成金等	0	
受取民間助成金	0	0
4 事業収益	0	
暮らしの中の困り事などの解決支援	0	
	0	0
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収入	0	0
経常収益計		0
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
保険料	0	
会議費	0	
雑費	0	
その他経費計	0	
事業費計		0
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
役員報酬	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
保険料	0	
会議費	0	
雑費	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		75,628
次期繰越正味財産額		75,628

計算書類の注記(平成30年度)

法人名：(NPO法人おたすけ支援センター)

1. 重要な会計方針
 計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(3)ボランティアによる役務の提供

(4)消費税等の会計処理

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業				合計
	暮らしの中の困り事の解決支援				
(1) 人件費					
給料手当	0				0
臨時雇賃金	0				0
福利厚生費	0				0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
会議費	0				0
旅費交通費	0				0
諸謝金	0				0
通信費	0				0
広告宣伝費	0				0
消耗品費	0				0
修繕費	0				0
水道光熱費	0				0
保険料	0				0
印刷製本費	0				0
雑費	0				0
その他経費計	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

4.

(単位：円)

		当期返済	期末残高
	0	0	0

平成30年度貸借対照表
平成31年3月31日現在

NPO法人おたすけ支援センター

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	75,628		
預金	0		
未収金	0		
流動資産合計		75,628	
2 固定資産			
土地	0		
家屋	0		
車両	0		
固定資産合計	0	0	
資産合計	0		75,628
II 負債の部			
1 流動負債	0		
短期借入金	0		
預かり金	0		
理事長立替金	0		
流動負債合計	0	0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増加額(減少額)			
正味財産合計			75,628
負債及び正味財産合計			75,628

備考)

用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合は、タイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。

前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

貸借対照表の様式には、この「報告式」のほかに、「勘定式」という様式もあります。記載する内容は同じですので、書きやすい方を選んでください。

平成30年度財産目録

平成30年3月31日現在

NPO法人おたすけ支援センター

科目・摘要	金額(単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金(現金手許有高)	75,628	
普通預金(〇〇銀行〇〇支店)	0	
未収金(××年度会費×名分)	0	
流動資産合計		75,628
2 固定資産		
土地(熊本市:〇〇平米)	0	
家屋(事務所建物)	0	
車両(〇台)	0	
固定資産合計		0
資産合計		75,628
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金(〇〇銀行〇〇支店)	0	
預かり金(職員に対する源泉所得税)	0	
理事長立替金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金(〇〇銀行〇〇支店)	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		75,628

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計財産目録と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。